

6 運営費交付金債務及び当期振替額等の明細

(1) 運営費交付金債務の増減の明細

(単位:円)

交付年度	期首残高	交付金当期 交付額	当 期 振 替 額					期末残高
			運営費交付金 収 益	資産見返運営費 交付金	知的財産権仮勘 定見返運営費交 付金	資本剰余金	小 計	
平成18年度	0	7,467,409,000	6,665,130,716	243,873,417	76,978,805	0	6,985,982,938	481,426,062
合 計	0	7,467,409,000	6,665,130,716	243,873,417	76,978,805	0	6,985,982,938	481,426,062

(2) 運営費交付金債務の当期振替額の明細

① 平成18年度交付分

(単位:円)

区 分	金 額	内 訳
成果進行基準 による振替額	運営費交付金収益	0
	資産見返運営費交付金	0
	知的財産権仮勘定見返運営費交付金	0
	資本剰余金	0
	計	0
期間進行基準 による振替額	運営費交付金収益	0
	資産見返運営費交付金	0
	知的財産権仮勘定見返運営費交付金	0
	資本剰余金	0
	計	0
費用進行基準 による振替額	運営費交付金収益	6,665,130,716
	資産見返運営費交付金	243,873,417
	知的財産権仮勘定見返運営費交付金	76,978,805
	資本剰余金	0
	計	6,985,982,938
会計基準第80条第3項による振替額	0	
合 計	6,985,982,938	

① 費用進行基準を採用した業務
損益計算書に記載された費用のうち、運営費交付金で実施する研究業務及び一般管理業務

② 当該業務に係る損益等
ア) 損益計算書に計上した費用の額: 6,665,130,716円
研究業務費: 5,687,496,615円、一般管理費: 977,634,101円
イ) 自己収入に係る収益計上額: 4,012,856,267円
受託収入 3,975,446,392円、事業収入 10,606,426円、事業外収入 3,303,428円、
寄附金収益 23,422,856円、財務収益 77,165円
ウ) 固定資産の取得額: 320,852,222円
有形固定資産 215,365,057円、無形固定資産 105,431,485円(知的財産権仮勘定
76,978,805円を含む。)、投資その他の資産 55,680円

③ 運営費交付金の振替額の積算根拠
運営費交付金で実施する研究業務と受託研究収入で実施する研究業務は区分しており
ます。また、受託収入以外の自己収入は、一般管理費等に充当しております。

(3) 運営費交付金債務残高の明細

(単位:円)

交付年度	運営費交付金債務残高		残高の発生理由及び収益化等の計画
平成18年度	成果進行基準を採用した業務に係る分	0	(成果進行基準を採用した業務は無い)
	期間進行基準を採用した業務に係る分	0	(期間進行基準を採用した業務は無い)
	費用進行基準を採用した業務に係る分	481,426,062	<p>運営費交付金債務残高は次の理由により、運営費交付金の収益化額が計画を下回り、翌年度に繰り越したものであります。</p> <p>① 平成18、19年度の2カ年計画で実行予定の施設等整備に係る業務に充当するため 事業費 249,785,614 円</p> <p>② 人事管理計画に基づき、当年度における採用を抑制したため 人件費 224,864,515 円</p> <p>③ たな卸資産及び前払費用等翌年度に費用の繰延を行った額 事業費・人件費計 6,775,933 円</p> <p>なお、中期計画で予定した当年度に実施すべき業務については、計画どおりに実施済みであり、業務未達成による運営費交付金債務の翌年度への繰越額はありません。</p> <p>翌年度に繰り越した運営費交付金債務残高は、事業費については翌年度において当該計画を実施して収益化し、また、人件費については、翌年度の人件費として収益化する予定であります。</p>